

ジャイアンツ対ドジャース 5回表ドジャース2死、中前打を放ち一塁へ向かう大谷(撮影・藤尾明華)

⑤ SAN FRANCISCO GIANTS

L WEBB

4-SEAMFASTBALL 92MPH

B 30 S 50 T 80

SEASON STATISTICS

GM 10 W 3 ERA 3.10 IP 7.0

IP 58.0 L 4 FP 3.05 BB 2.6

MATOS

RAMOS VASTRZEMSKI

SCHMITT ESTRADA

WEBB

CHAPMAN WADE JR.

CASALI

DUE UP

8 19 SCHMITT SS 0-1

9 18 CASALI C 1-1

1 6 YASTRZEMSKI RF 1-2

SHOHEI OHTANI

AUG 299 JUL 12 100 200



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R	H	E	LOB	MVR	S	O
LAD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	4	0	12
GIANTS	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	3	0	2	4	0	12

TEXT TO SECURITY (415) 238-6900

大谷2Kもマルチ

四死球	2	1	0	0	0	0	1	5
安打	1	0	0	2	0	1	2	7
ドジャース	0	0	0	0	0	1	0	1
◆15日(日本時間16日)・オラクルパーク								
ジャイアンツ	0	0	2	0	0	1	0	4
安打	0	0	2	0	0	2	2	7
四死球	1	0	0	0	0	1	1	3
●ウェブ4勝4敗	⑤	ドハル7S	○E1	へ				
ルナンデス1敗	④	ヤストレムスキー	④	(ジ)				

ドジャース大谷翔平投手(29)は4打数2安打1四球と、メジャー最多の今季20回目、3戦連続マルチ安打を記録した。得点にこそ結び付かなかったものの、第3打席に中前打、第5打席にはジャイアンツの快速クローザー、ダブルの時速101マイル(約163キロ)の外角カットボールを左前打と、ジ軍3連戦ですべてマルチ安打をマーク。第2、第4打席には際どいコースを「ストライク」と判定されて見逃し三振を喫したが、乱されることはなかった。打率は3割6分4厘まで引き上げ、首位打者の座をキープした。

45	5月15日	打順	位置	打数	安打	本塁打	打点	盗塁	①	②	③	④	⑤
43	ジャイアンツ	2	指	4	2	0	0	0	四球	三振	中安	三振	左安

※数字はドジャース試合数、●数字は大谷の出場試合数